

【庁議結果\_HP版】

区 分	内 容
会 議 名	令和3年度 第15回庁議
日 時	令和3年10月26日（火） 午前9時00分から午前9時36分まで
場 所	庁議室
件 名	【報告事項】 (1) 豚熱（CSF）の防疫措置状況と今後の対策について（農政部）

【報告事項】

(1) 豚熱（CSF）の防疫措置状況と今後の対策について（農政部）

農政部から資料に基づき説明

※詳細については、添付ファイルを参照のこと。

【質疑等】

(1) 豚熱（CSF）の防疫措置状況と今後の対策について（農政部）

《市長》

いろいろな部にお世話になったということで、感謝申し上げます。

あとは埋却だけということか。

《農政部長》

主要農場の近くにもう1つ農場があり、そこがあと100頭、200頭という状況なので、本日中には、殺処分は全て完了という連絡が来ると思われる。

《市長》

埋却也市が手伝うのか。

《農政部長》

埋却の作業については、主に建設業協会や群馬県に立ち会っていただいているので、市は埋却地周辺の通学路の安全確保といった後方支援に徹している。

【総括】

《市長》

一昨日、昨日と週末、前橋市内が非常に賑やかであった。ボリューム感で賑やかであったというよりは、質感だと思う。

3つの工科大学のゼミが別々のフィールドワークをやっていた。1つ目は、昔の喫茶店のバラの跡地でシェアハウス作る議論をやっていた。二つ目は、弁天学生シェアハウスでランドスケープ学をやっている女性教授のゼミが活動していた。3つ目は、広瀬川で活動していた。

偶然そこで一緒になって3教授のフィールドワークが行われたそうで、彼らも来てみ

れば一緒にやれるね、ということだったようだが、横の情報のネットワークはもう少し必要だと思った。あんなことをやっていただけなら、是非とも市民のまちづくりに関わる人たちは見学したかったのではないか。そういう情報発信の横串感は私なりに感じたところである。

そのランドスケープデザイナーの方は、その前の週には総社のかたちを考える、総社の駅舎や伝統地域の在り方について、市民タウンミーティングを学生と行っていたと聞いている。私なりに、その情報が入ってきていなかったことを残念に思っている。是非、やるときは皆さんで連携してお願いしたいと思う。そこにまちづくりの担当課も来ていれば、もっと良かったと思う。

それらを含めて、最近、民間がつくっている「mebuku (めぶく)」という新聞だが、この活用によって、前橋の情報発信をもう少ししっかりやりたいと思っている。

皆さん、「minbe! (ミンベ!)」をご存じだろうか。「minbe!」は市民が自分のイベントをほかの市民に知らせるための公共プラットフォームとして作られているものだ。多くの方は知らないと思う。前橋市ホームページのトップページの一番下に、大きくアイコンが出ている。そのほかに、「igoo (イグー)」というイベントサイトもある。これは多くの方がご存知だと思うが、そういうことも含めると、私たち自身が情報発信に関して恐る恐る感があるように感じている。もう少し、メディアミックスをきちんとしていきたいと願っている。

以上

\*今後の庁議開催予定

開催日	開始時刻	場 所
11月 9日 (火)	午前9時00分	庁議室
11月24日 (火)	午前9時00分	庁議室
12月 6日 (火)	午後2時00分	庁議室

11月の定例記者会見は、10日(水)午後2時00分から  
26日(金)午後2時00分から開催します。